

《Standing : Nobody 》2026年 漆、麻布、砥の粉 h.160 x w.45 x d.30cm

観
月
会

2026



六角堂

Presence

川島史也展 — Presence —

Kawashima Fumiya

2026年

11月1日(日)～11月29日(日)

午前9時30分から午後4時30分まで（入場は開館終了時間の30分前まで）

アーティスト・トーク 2026年11月8日(日)午後1時30分～

詳細はSNS等でお知らせいたします

茨城大学五浦美術文化研究所〔六角堂・天心邸〕

茨城県北茨城市大津町五浦 727-2 TEL: 0293-46-0766

入場料 400円（中学生以下無料）

各種割引等についてはホームページをご覧ください

URL: <https://rokkakudo.izura.ibaraki.ac.jp/access>

お問い合わせ先

茨城大学社会連携部 基金・同窓会課

（平日 午前8時30分から午後5時15分まで）

E-mail: 6kakudo@ml.ibaraki.ac.jp

TEL: 029-228-8425

主催 茨城大学五浦美術文化研究所

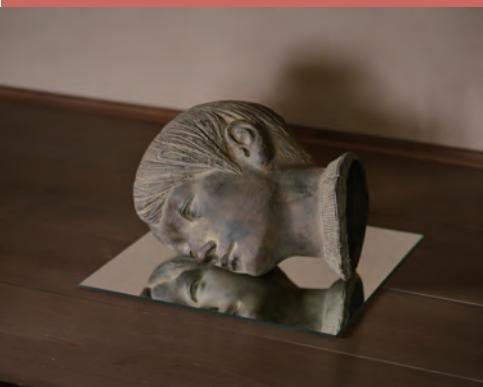




Presence

川島史也展 —Presence—

Kawashima Fumiya



ご挨拶

茨城大学五浦美術文化研究所は、1955年の創設以来、岡倉天心（覚三）の顕彰と美術・文化の研究に取り組むとともに、長屋門、旧天心邸、六角堂など、五浦に残る天心ゆかりの遺跡を守り伝えてまいりました。東日本大震災で流出した六角堂も、多くの皆様のご支援により再建され、今では復興の象徴として、この地に息づいています。

2002年から開催している「観月会」は、天心が催した観月園遊会を偲び、五浦から新たな美術と文化の出会いを届けてきました。本年は、茨城県ゆかりの彫刻家・川島史也氏をお迎えします。歴史や文化の記憶が重なる五浦で、作家がこの場所をどのように捉え、作品として表現するのか。場所と作品が出会うことで生まれる新たな風景や対話を、ぜひお楽しみください。

茨城大学五浦美術文化研究所長 片口直樹

粘土による塑造を起点に、乾漆やブロンズ鑄造の技法を用いて人物彫刻を制作しています。人のかたちが喚起する「生命感」と、素材がもたらす「物質感」のあいだに生じる緊張や矛盾、そして原型と複製の関係を捉え直しながら、人物像を、いま彫刻としてつくることの意味を問い続けています。

川島史也



川島史也（彫刻家）

1989 栃木県足利市生まれ

2019 筑波大学大学院人間総合科学研究科博士後期課程芸術専攻修了

2021～筑波大学芸術系助教

2025～茨城大学教育学部非常勤講師

URL : <https://kawafumi89.wixsite.com/fumiya-kawashima>



関連企画

観月会 2026 特別展示

「米原雲海 × 川島史也」

2026 年 10 月 27 日（火）～ 10 月 28 日（水）

午前 9 時 30 分から午後 4 時 30 分まで

茨城大学図書館本館 1 階展示室（水戸キャンパス内）

茨城県水戸市文京 2-1-1

本研究所所蔵の米原雲海作《曠野像》と、川島史也氏の作品を対峙させた展示を行います。時を超えて、二人の彫刻家が作品を通して向き合う空間。異なる時代に生まれた二体の彫刻が織りなす対話を通して、五浦の地へ思いを馳せていただければ幸いです。



米原雲海《曠野像》1915 年

◆一緒に

〈茨城県天心記念五浦美術館 企画展のご案内〉

「井手康人展－共鳴する祈り」

2026 年 9 月 12 日（土）～ 11 月 15 日（日）

「日本の子どもたちを笑顔にした絵本作家 かぐいひろしの世界展」

2026 年 11 月 23 日（月・祝）～ 2027 年 1 月 17 日（日）

茨城県天心記念五浦美術館 TEL: 0293-46-5311

〈令和 8 年度北茨城市文化財公開のご案内〉

「集中曝涼（五浦美術文化研究所）におけるガイドツアー」

2026 年 11 月 7 日（土）10:30 ～ 11:30、13:30 ～ 14:30

URL : <https://www.city.kitaibaraki.lg.jp/docs/2026080600013/>